

米国オレンジ・グローブ発電所の着工について
～北米で初の新規開発（グリーンフィールド）案件～

Jパワー（電源開発株式会社、社長：北村雅良（きたむらまさよし））は、北米事業子会社を通じて、米国カリフォルニア州パラ（サンディエゴ市の北約 80km）においてオレンジ・グローブ発電所（Orange Grove Energy：出力 9.5 万 kW ガスシンプルサイクル）の建設を 7 月 20 日に開始しました。

本件は、カリフォルニア州南部を供給エリアとする電力・ガス会社であるサンディエゴ・ガス&エレクトリック（SDG&E）による、緊急新規電源の募集に当社が応札し、開発権を獲得したものです。今後、土木工事、据付工事を経て、平成 22 年 1 月の商業運転開始を予定しています。運転開始後 25 年間に渡り発生電力の全量を SDG&E へ供給したのち、設備を SDG&E へ譲渡する予定です（BOT方式）。



オレンジ・グローブ発電所（完成予想図）

Jパワーは、本件が（1）ピーク電源の早期確保という地元ニーズに応えられること、（2）燃料ガスについては SDG&E から供給を受けることから燃料供給リスクが存在しないこと、（3）本件を通じて開発、建設、操業の各断面における知見を獲得することが今後の米国 IPP 事業展開に資すること、等から本件の開発を進め、この度の建設開始に至りました。

本案件は、米国において Jパワーの初の新規開発（グリーンフィールド）案件となると共に、米国における 10 件目の IPP 事業となります。また、本件により Jパワーが出資する海外 IPP 事業は、7 カ国・地域で運転中 23 プロジェクト、建設中 4 件となります。

以 上

<米国での事業展開>	平成 17 年 1 月	米国での IPP 事業推進のため現地法人を設立
	平成 18 年 5 月	テナスカ・フロンティア発電所の一部権益取得
	平成 19 年 1 月	エルウッド発電所の一部権益取得
	平成 19 年 5 月	ジョン・ハンコック社との合弁で USA ジェネレーション社を設立
	平成 19 年 9 月	USA ジェネレーション社がグリーン・カントリー発電所 100%権益取得
	平成 20 年 5 月	Jパワー単独でバーチウッド発電所の一部権益取得
	平成 20 年 12 月	USA ジェネレーション社が米国東部 3 ガス火力発電所の権益取得
	平成 21 年 6 月	USA ジェネレーション社がロングアイランドの 2 火力発電所について 権益買収に合意

<添付資料>

- ・オレンジ・グローブ発電所の概要